

\*\*\*\*\*

ワーナー・マイカルは、イオンシネマズと統合し、

7月1日から、社名を「イオンエンターテイメント」、劇場名を「イオンシネマ」とします。

\*\*\*\*\*

2013年6月吉日

**「風の谷のナウシカ」など代表作 21 作品の巨大シーニックが完成！**  
**スタジオジブリ シーニック（壁画）を 26 劇場に掲示**  
 7月1日（月）～ 全国のイオンシネマ

（株）ワーナー・マイカル



©Studio Ghibli

全国に 61 劇場 506 スクリーンを展開する（株）ワーナー・マイカル<sup>※</sup>は、7月20日公開の「風立ちぬ」（宮崎駿監督）、今秋公開の「かぐや姫の物語」（高畑勲監督）と、今年 2 作品連続でスタジオジブリが作品を公開することに先駆け、1984 年公開の「風の谷のナウシカ」から全 21 作品をコラージュした巨大シーニック（壁画）を全国 26 劇場の劇場ロビーに 7月1日より順次掲示します。

国内はもちろん海外でも高い評価を得ているスタジオジブリ。「風の谷のナウシカ」から今年公開の最新作まで、約 30 年にわたる代表作品のキャラクターや名シーンは、多くの方々の心に刻まれていることと思います。それらを一堂に掲げることで、新しい「イオンシネマ」は、名作とお客さまの思い出を紡ぎ出し、映画鑑賞のすばらしさをお伝えしたいと思います。

シーニックの大きさは劇場によって異なりますが、最大のイオンシネマ鈴鹿では、縦 3.9 メートル、横 25.2 メートルにわたり、名シーンが鮮やかに蘇ります。

ぜひ取材のご検討をお願いいたします。

記

【名 称】 「スタジオジブリ シーニック（壁画）」

【掲 示 開 始】 2013 年 7 月 1 日（月）～

【掲 示 場 所】 イオンシネマ 26 劇場 劇場ロビー

－東北・北越－

石巻 名取 新潟南

－関東－

守谷 春日部 浦和美園 大井 大宮 羽生 千葉ニュータウン 板橋 多摩センター

むさし村山 日の出 港北ニュータウン

－中部・近畿－

各務原 大高 りんくう泉南 大日 明石 草津 鈴鹿

－四国・九州－

綾川 福岡 筑紫野 熊本

※7月1日のイオンシネマズとの統合により、イオンエンターテイメント株式会社は 74 劇場、609 スクリーンとなります。

## 【26 劇場 お客様公開日とシーニックサイズ】

劇場名	お問い合わせ TEL	お客様公開日	シーニックサイズ(m) 縦×横
イオンシネマ石巻	0225-92-0711	7/11	4.23×23.2
イオンシネマ名取	022-381-0708	7/11	3.55×17.83
イオンシネマ新潟南	025-385-8787	7/10	3.91×17.27
イオンシネマ守谷	0297-47-0101	7/4	3.8×15.7
イオンシネマ春日部	048-718-1033	7/5	3.935×17.6
イオンシネマ浦和美園	048-812-2055	7/1	4.17×22.58
イオンシネマ大井	049-267-1414	7/5	2.05×11.5
イオンシネマ大宮	048-654-9494	7/7	3.16×9
イオンシネマ羽生	048-560-3302	7/6	4.8×13.85
イオンシネマ千葉ニュータウン	0476-40-7887	7/3	3.82×15.95
イオンシネマ板橋	03-3937-1551	7/3	3.4×9.64
イオンシネマ多摩センター	042-355-8700	7/7	4×10.5
イオンシネマむさし村山	042-567-8717	7/6	4.15×14.2
イオンシネマ日の出	042-588-0722	7/7	3.48×20.15
イオンシネマ港北ニュータウン	045-914-7677	7/4	3.23×22
イオンシネマ各務原	058-380-7077	7/4	3.2×15
イオンシネマ大高	052-629-2323	7/5	2.55×16.1
イオンシネマリんくう泉南	072-480-5007	7/5	4.6×23
イオンシネマ大日	06-6906-0707	7/3	3.12×14.03
イオンシネマ明石	078-934-4944	7/6	1.69×15.4
イオンシネマ草津	077-561-4545	7/2	3.96×16.05
イオンシネマ鈴鹿	059-370-8787	7/7	3.94×25.2
イオンシネマ綾川	087-870-8787	7/6	4.8×15.9
イオンシネマ福岡	092-938-9666	7/3	3.65×24.92
イオンシネマ筑紫野	092-918-3030	7/4	4.13×17.83
イオンシネマ熊本	096-235-7707	7/2	4.18×19.35

## 【作品タイトル】(左から)

「海がきこえる」(1993)、「魔女の宅急便」(1989)、「天空の城ラピュタ」(1986)、「ゲド戦記」(2006)、「コクリコ坂から」(2011)、「紅の豚」(1992)、「火垂るの墓」(1988)、「風の谷のナウシカ」(1984)、「もののけ姫」(1997)、「かぐや姫の物語」(2013)、「千と千尋の神隠し」(2001)、「耳をすませば」(1995)、「平成狸合戦ぽんぽこ」(1994)、「風立ちぬ」(2013)、「猫の恩返し」(2002)、「ハウルの動く城」(2004)、「となりのトトロ」(1988)、「おもひでぽろぽろ」(1991)、「崖の上のポニョ」(2008)、「借りぐらしのアリエッティ」(2010)、「ホーホケキョ となりの山田くん」(1999)